

# 平成22年度 事業評価（事業活動記録）

事業No. 377

所管部局	農林商工部	所管課	農政課	担当者名	渡邊 春幸
事業名	農業振興事業			事業分類	ソフト事業
細事業名	農地保有合理化支援事業			政策体系	212
会計	一般会計	科目	6.農林 - 1.農業 - 3.農業		

## 1. 事業の概要

財園部町農業公社の農地保有合理化事業への補助金

## 2. 事業の目的と必要性

### ①施策で目指す目標との関連付け

農業経営の規模拡大、農地の集団化等を促進するための事業。  
耕作放棄地対策を含む総合的な農地の保全を目指す。

### ②事業を実施する必要性

効率のよい農業を進めるため現地において、農地の出し手・受け手の間に入って農地保有合理化事業の普及・啓発・活用等の調整活動を行う現地調整員の配置が必要不可欠である。

## 3. 事業費の推移

	単位	平18決算	平19決算	平20決算	平21決算	平22予算	平23計画	平24計画
決算額または計画額	千円		150	600	600	600	600	600
うち一般職・嘱託職・臨時職の給与および共済費等	千円		0	0	0	0	0	0
財源内訳	使用料・手数料等	千円	0	0	0	0	0	0
	国・府支出金	千円	150	600	600	600	600	600
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0
	一般財源	千円	0	0	0	0	0	0
職員等の従事人員	人/年	—	—	0.05	0.05			
人件費	千円	—	—	371	414			
事業費総額	千円	—	—	971	1,014			

※事業費を要しない場合は「0」、事業を実施しない場合は「空白」で表示。  
※千円未満を四捨五入し表示しているため、合計等が一致しない場合がある。

## 4. 主な事業費の内訳

現地調整員の配置 600,000円（補助金）

## 5. 事業結果の概要

現地調整員を配置し農地の相談業務を行った。

## 6. 活動の詳細

活 動 内 容	活動日又は時期	活 動 結 果 等
(1) 現地調整員活動		
● 現地調整員の配置 (実施場所：園部町農業公社 農業・農地相談室等) 農業経営の規模拡大、農地の集団化等を促進するための農地保有合理化事業を推進するため、現地において農地の出して・受け手の間に入って事業の普及・啓発・活用等の調整活動を行った。 平成22年度からは、農地法の改正に伴い農地利用集積円滑化事業として継続。	4月4日～3月30日	(財)園部町農業公社による 現地調整員の配置現地調整員手当：600,000円

## 7. 所属長評価 [平成20年度から改善した点、今後の展開など]

農家の高齢化に進展に伴い、農地相談等は増加傾向にあり、必要不可欠な事業として、今後も継続的に実施予定である。

### 【参考】過年度の評価

#### ■平成21年度の所属長評価

- ①有効性・効率性を向上させるため、担当職員と議論を重ねた点  
現況の農業の状況
- ②当該事業のアピール事項  
農家の高齢化に対応した施策として有効である。
- ③反省点、今後の展開・方向性等  
今後とも継続的に実施。